

図書館のおしごと紹介

蔵書点検

第一回は、蔵書点検の作業についてご紹介します。
中央図書館では、10月17日(月)～19日(水)の休館中に蔵書点検を行いました。
蔵書点検とは、図書館に所蔵している資料と所蔵データとの確認作業を行い、不明になっている資料はないか、所在場所に違いはないかを点検する作業です。この作業で判明した、誤った場所にある資料は正しい場所へ配置し、見つからなかった資料は不明資料としてデータ修正をします。
蔵書点検は、市内全館で原則年一回実施しています。
蔵書点検を完了することで、より迅速かつ確実に資料を提供できる態勢を整えることができます。
利用者の皆様には休館中ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



●催しは予約制です

中央図書館の行事予定

- 1月 21日(土) 自分でさがせるOPACの使い方教室
22日(日) 図書館ガイドツアー
28日(土) 第四回府中寄席
- 2月 4日(土) ビジネス支援講座
「人の心をつかむ話し方」
22日(水) 図書館ガイドツアー
25日(土) 自分でさがせるOPACの使い方教室
- 3月 2日(金) 講演会
「文学・絵画に描かれたロシアの食卓」
24日(土) 自分でさがせるOPACの使い方教室
25日(日) 図書館探検隊

掲示版

お知らせ
その1

■小学生のためのブックトーク ～よむよむ探検隊

中央図書館では、小学4～6年生を対象としてブックトークを行っています。テーマで集めたいいろいろな本を楽しく紹介するので、当日、ぜひ会場にいらしてください。(申込み不要、先着30人)
▽日時 2月18日(土) 午前10時半～11時半
▽会場 中央図書館
おはなしのへや
▽対象 小学4～6年生
▽テーマ 「世界の子どもたち」



お知らせ
その2

■図書館講演会 「文学・絵画に描かれたロシアの食卓」

▽日時 平成24年3月2日(金) 午後2時～4時
▽講師 沼野恭子先生
(東京外国語大学教授)
▽場所 ルミエール府中1階会議室
▽定員 50名(中学生以上)
▽申込み 2月1日(水)から受付
▽内容 ロシア料理は、ボルシチやピロシキだけではありません。



小説や絵画を通して、ロシアの食文化に触れてみませんか。

お知らせ
その3

■休館のお知らせ

▽蔵書点検のため、次の日程で休館をします。

	館名	日程
2月	宮町図書館	20日(月)～22日(水)
3月	紅葉丘・片町・四谷図書館	19日(月)～22日(木)

お問合せ

府中市立中央図書館
〒183-0055 府中市府中町2-24
TEL 042-362-8647
ホームページアドレス
<http://library.city.fuchu.tokyo.jp>

府中市 図書館 だより

第20号

平成23年12月28日
発行 府中市立図書館



今年、開館50周年という節目の年を迎えた府中市立図書館。12月18日(日)に中央図書館のあるルミエール府中1階で開催しました「開館50周年フェスティバル」では、天候にも恵まれ、市内外からたくさんの方にご来場いただきました。

開館50周年 フェスティバル 開催

速報



コンベンションホール飛鳥では直木賞作家・北村薫氏をお招きし、講演会「読むこと、書くこと―読書の愉しみと作品世界を語る」を開催しました。利用者より事前に受け付けた質問に答えていただきながら、「書くこと」の難しさや楽しさ、「読むこと」の面白さを語っていただきました。講演会後のサイン会では、参加者が思い思いの気持ちを直接先生へ



伝える機会にもなり、皆さんとても満足した顔でサインを受け取っていました。その後開催されたオカリナ奏者・宗次郎氏によるライブ「オカリナとあったかトークのタベ」では、外の寒さも吹き飛ばしてしまうような、あたたかな音色に約600人の観客が包まれました。

今までの図書館を振り返る写真パネル展、そして府中市の誕生当時の様子や、けやき並木の移り変わりなどを鑑賞する上映会では、当時の府中を懐かしむ人の声であふれました。50周年を振り返るブースがある一方で、未来の図書館をイメージする電子書籍体験のブースは、これから私たちが作っていく50年を想像する機会となりました。

また、通常、3階児童室のおはなしの部屋で実施しているおはなし会もこの日は1階へ出張し、普段から参加されている利用者だけでなく、「おはなし会」という新しい出会いを見つけた親子連れの実顔をみかけることもできました。

「いままでも、これからもずっと」というテーマのもと行なった記念事業はおかげさまで大成功となりました。今までたくさんの利用者の皆さまに愛された府中市立図書館に、これからもどうぞご期待ください。本当にありがとうございました。

なお、写真パネル展は引き続き中央図書館多目的ルームにて2月5日まで展示しております。どうぞお越しください。



ハンディキャップサービスをご存知ですか？

府中市立図書館は、すべての人にすべての本を提供するために活動しています。たとえば、視覚に障害があることで文字を読むことが難しい方には、どうしたら読書を楽しんでもらうことができるかを考えます。この場合は、録音、点字にすることで読めるようになります。来館が困難な方へは、宅配ボランティアがご自宅に本を宅配することで、本が読めるようになります。この“どうしたらできるようになるか”の部分を考え、サポートするのがハンディキャップサービスです。このように図書館利用に障害のある方々へ、さまざまなサービスを提供しております。図書館を利用されていても、ご存知でない方が多いのではないのでしょうか？今回は簡単ではありますが、ハンディキャップサービスをいくつか紹介します。



対面朗読

視覚障害や視力低下、肢体不自由、識字障害などにより、通常の読書が難しい方のために図書館ボランティアが本を朗読するサービスです。音訳は知識や技術が必要のため、図書館では、講座を受けて知識を身につけたボランティアが音訳者として登録しており、講座終了後も勉強会を開いて、知識と技術の向上に努めるボランティアが対応しております。利用者のご希望の時間にボランティアを手配して、対面朗読室で、1回2時間、本の世界を楽しんでいただいております。利用者も毎回とても楽しみにしてくださっています。

布絵本・さわる絵本

身体・情緒に障害があるお子さんを対象にした資料です。布絵本とはフェルトに、ボタン・スナップ・ひも・ファスナーなどを使って、一冊の本にしたものです。ボランティアが一つ一つ丁寧に作成しています。



録音図書 の貸出

視覚障害や視力低下、肢体不自由、識字障害などにより通常の読書が難しい方へ、録音図書の貸出または、郵送サービスを行なっています。録音図書とは、音訳者が活字の本をカセットテープやCD-ROMに録音したものです。CD-ROMに録音したものを『デージー図書』といい、再生するには専用の機器や無償の再生ソフトが必要となります。

そして、音声にテキストおよび画像をシンクロさせることができる『マルチメディアデージー図書』があります。利用者は音声を聞きながらハイライトされたテキストを読み、同じ画面上で絵をみることもできます。デージー図書が視覚障害者のほかに学習障害、知的障害、精神障害の方にとっても有効であることが国際的に広く認められてきています。

図書館では、点字本や小さい文字が見えにくい方のために大活字本などもご用意しています。点字ボランティアの協力によりCDケースに点字を添付する作業も行なっています。ハンディキャップサービスは、各ボランティアの協力を得ながら図書館利用に障害のある方が、不自由のないようにサポートしています。

より良い図書館サービスを目指して

～府中市立図書館サービス検討協議会～

府中市立図書館のサービス向上を目的とする、府中市立図書館サービス検討協議会が設置されました。

協議会は、府中市立図書館に関心があり様々な分野で活躍されている方々（公募による市民・学識経験者・学校教育関係者・社会教育関係者・家庭教育の向上に資する活動を行なう者）8名の委員で構成されています。委員の任期は2年となっています。

第1回は、10月5日に開催され「相互利用の範囲は拡大できるか」、「対面朗読サービスのPRをもっとうまくできないか」など様々な意見が出ました。今後これらの内容について検討を始めていきます。

図書館再建のため書籍6200冊を岩手県大槌町へ

府中市立図書館では、11月7日に、東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県大槌町に、すぐに利用できるよう整理・分類した6200冊の書籍を、NECと協力して届けました。

図書館は、開館50周年記念事業の一環として、書籍のリサイクル市を計画していましたが、市民の方などからの復興支援の声を受け、支援することを決めました。

大槌町は、津波で図書館ごと流され、町役場職員の半数以上の方が犠牲になり、図書館職員が不在の状況です。このような中でも、他の自治体から寄贈された約3000冊の書籍を利用して、8月から移動図書館での図書館事業を再開しています。今回の支援で、心の豊かさを取り戻す重要な事業である図書館の再建が進むとともに、一日も早い復興を願っています。

ご案内

おはなし会の日程 1月～3月

おはなしの森では絵本や昔話の読み聞かせを、ちいさい子のおはなし会では赤ちゃん絵本の読み聞かせやわらべうたを行なっております。



〈おはなしの森〉

●中央図書館

日時／

①1～3月の毎週木曜日 午後3時半～4時

②1月7日、2月4日、3月3日（土）午前11時～11時半

対象／3歳～小学生（保護者同伴可）

●地区図書館

日程／

押込図書館——2月1日、3月7日（水）

四谷図書館——1月5日、2月2日、3月1日（木）

白糸台・西府・新町図書館

——1月11日、2月8日、3月14日（水）

是政図書館——1月12日、2月9日、3月8日（木）

片町図書館——1月18日、2月15日（水）

住吉図書館——1月18日、2月15日、3月28日（水）

武蔵台図書館——1月19日、2月16日、3月15日（木）

紅葉丘図書館——1月25日^(注1)、2月22日、3月28日（水）

生涯学習センター図書館

——1月25日、2月22日、3月28日（水）

時間と対象／午後3時半～4時／3歳～小学生

（保護者同伴可）

^(注1)紅葉丘図書館は1月25日のみ午後2時半～3時

〈ちいさい子のおはなし会〉

●中央図書館

日時／1～3月の第2・4木曜日 午前10時半～11時

対象／1・2歳児と保護者

その他／おはなし会の後に絵本のプチ講座も行ないます。

●地区図書館

日時／地区館「おはなしの森」と同日の

午後10時半～11時

※ただし四谷図書館は1月～3月の第1水曜日 午前10時半～11時

（おはなしの森の日程とは異なります）